

こやきょう  
姑射橋

四代にわたる橋の歴史

天竜川随一の景勝地「天竜峡」に架けられた、四代にわたる歴史のある橋。  
三六災害時の「天龍川氾濫最高水位之碑」が設置されている。信濃の橋百選に選定されている。



姑射橋と天龍川氾濫最高水位之碑



天龍川氾濫最高水位之碑



国の名勝に指定されている天竜峡

information

□ アクセス

飯田線天竜峡駅から  
200m  
徒歩→3分

□ 所在地

飯田市龍江～川路



【初代姑射橋】1877(明治10)年竣工。舟下りの際、周りの景色にとけ込んだ初代姑射橋に多くの著名人が感激し、宣教師ウェストンはイギリスにも紹介した。

【二代目姑射橋】1905(明治38)年竣工。つり橋。

【三代目姑射橋】1932(昭和7)年竣工。鉄平石張りコンクリートアーチ。長く人々に親しまれたが、1961(昭和36)年の洪水を機に撤去。橋の門柱と袖垣は、川路小学校と龍江小学校の校門として移設されている。

【四代目姑射橋】1971(昭和46)年竣工。鋼ランガー桁。



(国土地理院の数値地図25000(地図画像)を使用)